

だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2017. 11. 7)

三鷹市議会議員

# 野村 のむら ようこ 羊子



と いっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.104

## 2017衆院選後のこれから・・

臨時国会が11月1日に開会。会派構成は。自民党283人、立憲民主党（山尾志桜里含）54人、希望の党（前原誠司含）51人、公明党29人。無所属の会（元民進）13人、共産党12人、自由党2人、社民党2人。会派なしの無所属は8人。

このような会派構成でどのような国会運営がなされるのかが注目ですが、早速与党から、野党の質問時間を削るという話が出てきています。そもそも、自民党が野党の時に野党の割合を増やさせたのに、です。今までは、国会での論戦もありましたが、これからは、重要案件のみならずほとんどの法案が議論されないまま採決されていくような、修正や付帯決議すら付けられないような独裁状況になっていくのではないかと危惧します。



### ◆22区で、野村は山花郁夫候補を応援。

選挙区では落選するも、惜敗率82.4%（三鷹は94%）で比例当選。今後も市民との連携を求める。

### ■10/17議員集中研修 庁舎建替はまちと未来を見通して：講師寺沢弘樹氏。

まちづくり総合研究所庁舎建替研究会報告書を元に、総務省基準の面積でいいのか？との疑問をまずは呈された。庁舎のみならず、まちのあり方、これからの行政の方向性、そして職員の働き方等を未来を見通し検討すべき。民間との関係性の中で、今までの行政のやり方を変える必要があると指摘された。いろいろな意味で刺激的な内容だった。まずは焦らず、様々な議論を公開していくことが必要ではないかと思う。残念なのは、行政側の聴講者がごくわずかだったこと。この研修内容をどう実際の庁舎建替の議論に反映させていくのか、議会の姿勢が問われている。

小熊英二氏は、「右3（自公維）、左2（民共他）、中道5（無党派）」という説をデータで裏付けし、2009年の民主党躍進は、投票率が上がり無党派＝棄権層が民進に投票、2割上積みしたためと分析しました。今回の衆院選投票率は53.68%、戦後2番目の低さです。台風が来なかったら、投票率はどうなったでしょうか。あと1割が立憲民主党に上積みされたら、小選挙区の当落は違っていたかもしれません。



一方での希望は、**11/3の安部9条改憲NO!国会包囲行動に4万人もの人が集まったこと**です。誰もあきらめていない。そのことがとても大事だと思います。

今後は、立憲民主党を中心に、新たな政治の枠組みを創り始めること。メディアが報道しない中で、どう伝え広めるかが鍵だと思います。

### ■太宰治文学館（仮称）の場所は未定?! なのに、パブコメ、整備計画策定? 11/6文教委員会傍聴



スポーツと文化部行政報告で、太宰治文学館のパブコメについて、105人から300件以上の意見が寄せられ、多様な内容だったと報告。質問で改めて問われて、内容は、建設賛成、建設は反対しないが現在の予定地には反対。井の頭公園内での建設反対、そもそもハコモノ建設反対などだった、内容を資料として提示はできないと答弁。

**東京都との協議が継続中**であり、意見への対応を決定できないので、どのような意見があったかも公開しないのが三鷹市のルールだと説明。さらに、都との協議内容には「**新たな適地の検討も含む**」「場所の選定が最大項目」との発言! 場所が未定のまま進めるのは大問題!

※10/8 TBS「噂の東京マガジン」で、文学館建設問題を放映。野村も市民と共に取材に協力。

## ■10/16 - 17総務委員会視察

◆**芦屋市債権管理条例**。市の所管するすべての債権を調査し分類し、対応についてマニュアルを作成。時効等の回収不能の場合の対処が明確になり、処理を進めることができた、等の話を担当者から伺う。



## ◆倉敷市男女共同参画施策

女性会議の開催地を市ぐるみで引き受けたため女性リーダーの活躍が活性化したとの報告。男女共同参画推進センターは駅前のデパートの中にあり、DV支援センターも兼ねる。17:30閉館なのが残念。



## ■10/29総合防災訓練(メイン会場連雀地区一中)

10月は毎週末の雨の中、各地のコミセン祭りも雨の中での実施。防災訓練も体育館での訓練だけとなった。



大勢の中学生たちが熱心に参加していた。連携機関・団体がブースで様々な防災グッズを配布している。クイズラリーで回答して景品をもらう形式ではあるが、ぐるっと一周するとかなりの量。小さなものが多いが、今後景品競争が加熱しないよう配慮する必要がある。

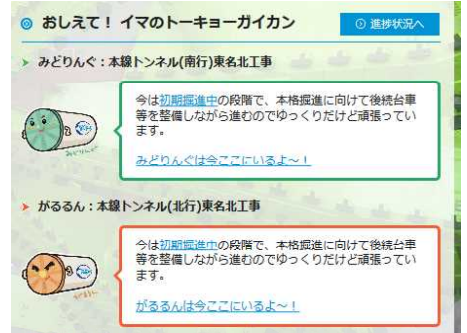


◆**10/21HPVワクチン薬害東京訴訟支援ネットワーク発足集会**。「費用対効果」のないワクチンを承認した責任を明らかにし、元の方に返ることも求める被害者を支援する裁判。原告、弁護団、支援者で揃っていくことが必要と水口弁護士のお話。



## ■東京外環道工事関連

★国交省は「東京外環プロジェクト」というHPを立ち上げ、工事の進捗状況をみせる。シールドマシンの現在地を事業計画図に示している。現在のマップは10/31と表示してあるので、更新は毎日ではない。更新頻度は、今後確認していく予定。また、工事内容などは、写真やアニメーション等で見せているが、地盤変動や地下水位といった環境の測定値などはリンクされていない。今後も、必要な情報として要望し続ける。



## ★続く陥没、地盤沈下。

9/8福井県あわら市で発生した北陸新幹線トンネルの陥没事故の原因究明ができていない。慎重に進めていたと施工業者が語るのはどこでも同じ。しかし起きてしまう事故。防ぎようがないのなら、これ以上の被害を出さないうちに、工事を止めるしかない。



## ◆10/23地方X国政策研究会

○**自転車活用推進基本法**と計画について。国交省の説明と、NPO自転車活用推進研究会理事長の小林茂基さんの講演。道路交通法と自転車走行の現実との乖離を知る。

○**最終処分場を含めた日本のエネルギー計画**について、エネルギー庁と、原子力資料情報室の伴英幸さんの講演。日本という火山と地震の国で、最終処分場を建設することができるというのは幻想でしかないと思ってしまう。

○**自治体議員選挙におけるチラシ解禁**について、総務省の説明。4千枚のピラ配布が、2019年の統一地方選挙から可能となる。印刷費の公費助成をするかは自治体の条例で決める。三鷹は？

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会newsNo.104  
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12-104  
Tel&Fax:0422-72-2425  
E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net  
Url: http://www.nomura-yoko.net  
Twitter: @hitujinomura

